

別表第2 (ダム管理設備)

機器名	検査内容	検査の時期		規 格 値	
		製作時	据付時		
5 ダム管理設備 共通事項	1 溶接検査 (1) 外観 (2) 寸法 (3) 放射線透過試験 (4) 浸透探傷試験	溶接検査の(1)外観、(2)、寸法(3)放射線透過試験、(4)浸透探傷試験については 2水門設備 共通事項 1 溶接検査 に準じて行う事とする。			
	2 塗装検査 (1) 外観	色調	○		色調、光沢が指定色と同一若しくは差異がないこと。
		塗装の状況	○		1水門設備 共通事項 2 塗装検査(1)外観検査 塗装の状況 による
	(2) 膜厚	塗膜厚	○		1水門設備 共通事項 2 塗装検査(2)膜厚 塗膜厚 による
		3 手摺・階段	階段長さ	○	○
		階段幅	○	○	±3mm
		基準点からの距離		○	±10mm
		レベル(高さ)		○	±10mm
	4 係船設備 及び人荷 用インク ライン	台車上部の幅及び長さ	○	○	±5mm
		下部フレームの幅及び長さ	○	○	±5mm
		レールの幅		○	±3mm
		レールの長さ		○	±50mm
	5 モノレール	継手部のラックピッチ		○	歯車のバックラッシュを考慮して決定する。
	6 エレベーター (1) かご (2) ガイドレール	かご枠(幅、奥行及び高さ)	○	○	500mm 以上は±2mm 500mm 未満は±1mm
		かご出入口(幅及び高さ)	○	○	500mm 以上は±2mm 500mm 未満は±1mm
		かご室内(幅、奥行及び高さ)	○	○	500mm 以上は±2mm 500mm 未満は±1mm
		ガイドレール1本の長さ	○	○	±5mm
		ガイドレールの高さ		○	±0.5mm
		ガイドレール間寸法(かご側、おもり側)		○	±2mm

検査の対象	摘要
	外観を確認する。
	左右各1点を測定する。
	上下各1点を測定する。
	アンカーの各位置を測定する。
	アンカーの各位置を測定する。
	前後左右各1点を測定する。
	上下左右各1点を測定する。
	2m毎に測定する。
	左右各1点を測定する。
	各管理対象全数について計測し、測定箇所は各測定箇所の中央部とする。
	各管理対象全数について計測し、測定箇所は各測定箇所の中央部とする。
	各管理対象全数について計測し、測定箇所は各測定箇所の中央部とする。
	かご、カウンタウエイト用で上、中、下レール各1本抜き取りを行い測定する。
	かご、カウンタウエイト用で上、中、下レール各1本抜き取りを行い測定する。
	測定箇所は各測定箇所の中央部とする。

機器名	検査内容	検査の時期		規 格 値	
		製作時	据付時		
5 ダム管理設備 共通事項	7 流木止設備	通船ゲートの全幅	○	○	±10mm
	(1) 通船ゲート主柵部	通船部の径間	○	○	±10mm
		通船部の有効高さ	○	○	±5mm
	(2) 扉体	扉の全幅	○	○	±10mm
		扉の全高さ	○	○	±10mm
5 ダム管理設備 総合	総合検査	すべての機器、設備の据付状態及び機能		○	承諾図書に基づく機能を満足すればよい。

検査の対象	摘要
上下各1点で測定する。	
左右各1点で測定する。	
上下各1点で測定する。	
左右各1点で測定する。	
<p>総合試運転</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備全体が均一でバランスの取れた一連システムとなっているか、運転がスムーズか、維持管理性に配慮が行き届いているかなど総合的に確認する。 直接操作し、運転・停止状況及び操作ハンドルやレバーなどを操作し、使い勝手について確認する。 保護装置試験は、状態発生を擬音信号等で検査する。 <p>[エレベータ、インクライン及びモノレール設備]</p> <ul style="list-style-type: none"> 始動時の加速及び停止時の減速が、適切な乗心地であるか検査する。 安全装置及び保護装置が確実に作動するか実操作により確認する。 <p>[堤内排水装置]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各設定水位での動作確認を検査する。 各機器の作動状態、振動及び異音の有無を確認する。 <p>[流木止設備]</p> <ul style="list-style-type: none"> リモコン及び機側操作が良好であるか確認する。 船舶の通航に支障がないか確認する。 	